



令和3年度  
甲武信ユネスコエコパーク推進事業  
実績報告

# 甲武信ユネスコエコパークの登録日と登録エリア

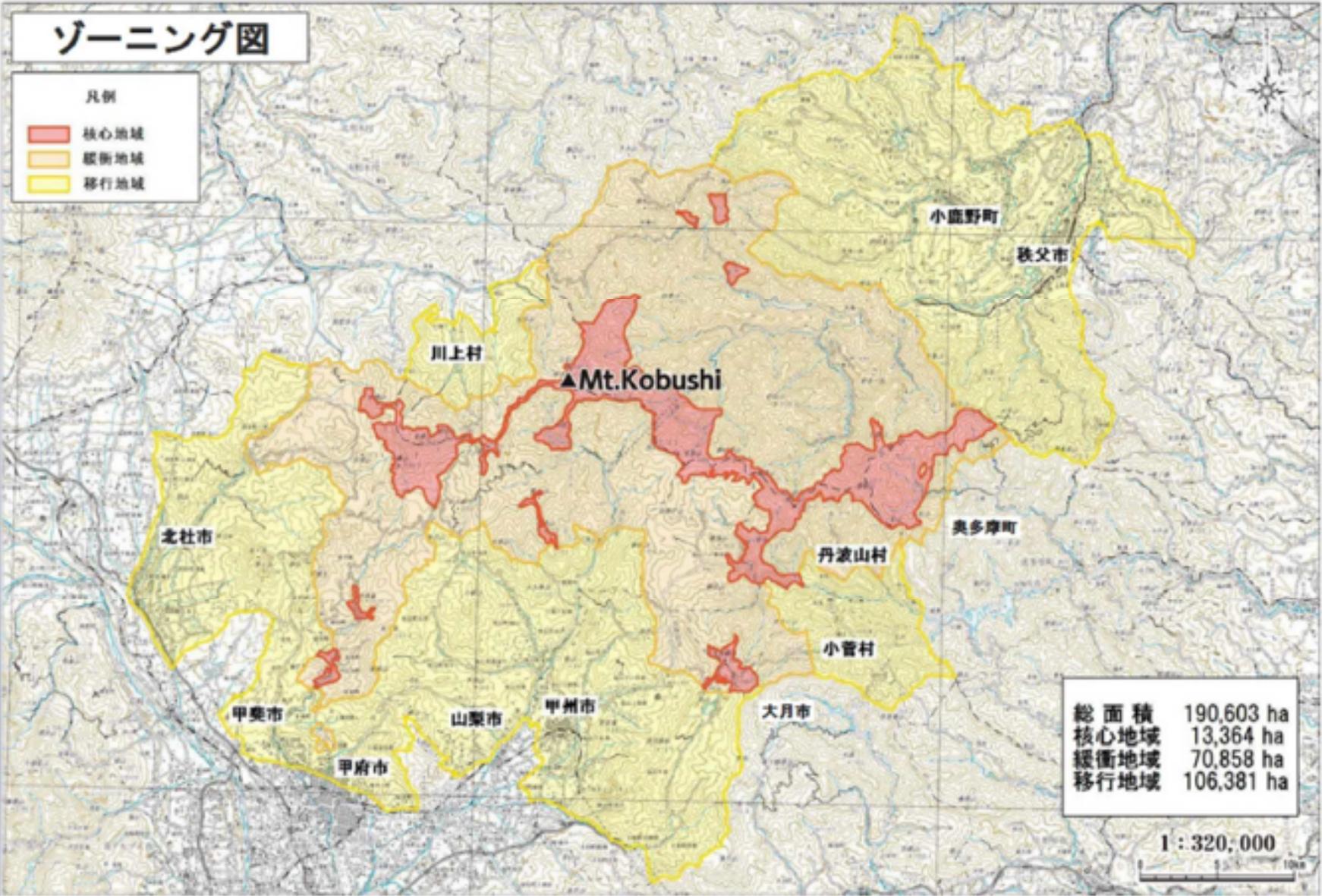
令和元年6月19日に国際連合教育科学文化機関ユネスコで承認され、ユネスコパークに登録されました。

登録エリアは埼玉県、東京都、山梨県、長野県にまたがる秩父多摩甲斐国立公園を中心とした地域です。

甲武信ヶ岳のほか、金峰山や瑞牆山、雲取山は日本百名山に挙げられています。

地域の構成は、1都3県の12市町村になります。

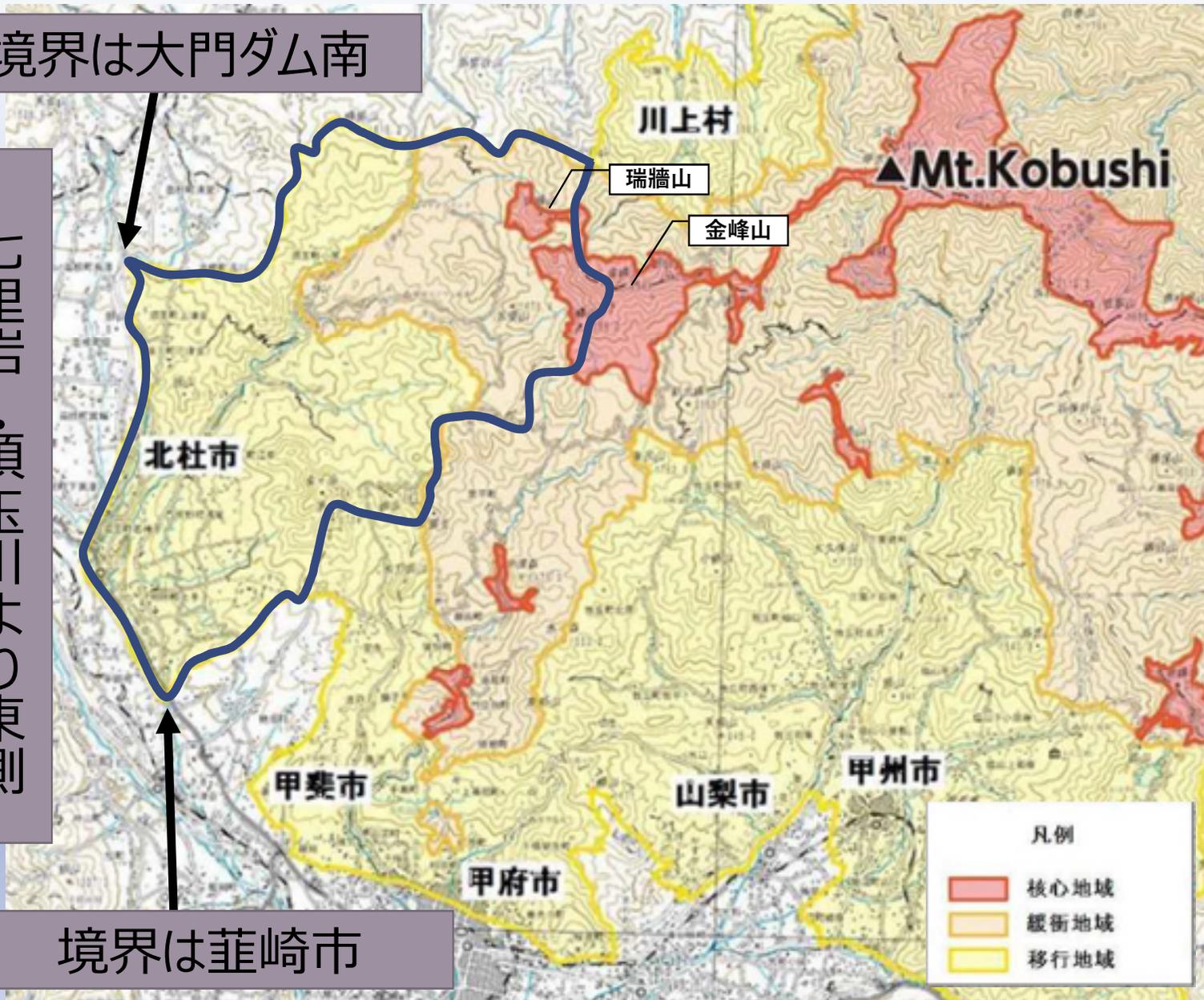
そのうち北杜市は、明野町と須玉町の、七里岩・須玉川より東側で、北は大門ダム、南は韮崎市との境までがユネスコエコパーク申請のエリアになります。



境界は大門ダム南

七里岩・須玉川より東側

境界は韮崎市



# 甲武信ユネスコエコパークの特徴

- **日本最大級の面積であるスズタケ-ブナの群団！**

太平洋型のブナ林など、非常に重要なブナやイヌブナの群落も分布しています。

- **日本のチョウ類の40%弱が生息、絶滅危惧種24種類！**

ヒメシロチョウやアサギマダラなど126種が確認。ヒメギフチョウの分布は日本最南端です。

- **大河川の源流域、首都圏を含む広大な流域の人々の暮らしや産業を支える！**

荒川、多摩川、笛吹川(富士川)、千曲川(信濃川) といった4つの大河川の源流域です。

- **産学官民等による様々な活動**

山梨県有林が取得したFSC森林認証に基づく森林の公益的機能の維持、強化など。

## 令和3年度 甲武信ユネスコエコパーク関連事業

事業名	科目	予算額	決算額
市①－(1) 森林整備等財産区活動支援事業	消耗品	1, 270千円	664千円
市①－(2) 環境美化事業	消耗品他	234千円	0千円
市①－(3) エリア内動植物生態系調査支援事業	委託費	1, 100千円	0千円
市②－(1) 環境教育事業	消耗品他	123千円	17千円
市③－(1) P R・情報発信事業	委託費他	2, 538千円	63千円
市⑤－(1) 関係市町村との連携事業	負担金他	288千円	200千円
地③－(1) 北杜市甲武信ビジョン策定事業	補助金	1, 150千円	0千円
地③－(2) 情報発信事業	補助金	450千円	0千円
地その他 その他	補助金	51千円	0千円

## 令和3年度 甲武信ユネスコエコパーク関連事業

### 市①－(1) 森林整備等財産区活動支援事業

■ 予算額 1,270千円 決算額 664千円

明野町並びに須玉町内の財産区、保護組合の森林保全活動の支援を行いました。

豊かな森が、きれいでおいしい水を育み、里山の様々な活動に潤いを与えてくれます。下草刈りや樹木の枝払い、道つくりの環境整備などに必要な物品購入に活用しています。

### 市②－(1) 環境教育事業

■ 予算額 123千円 決算額 17千円

今年度から須玉小学生を対象に地元住民の方を講師として、水田にてドジョウやタニシの採取し、学校へ持ち帰り水槽にて観察を行い、自然観故郷のすばらしさについて学習しました。また、増富ラジウム温泉の湧水地にも行き、温泉を手に取りラジウムの効能なども学習しました。

### 市⑤－(1) 関係市町村との連携事業

■ 予算額 288千円 決算額 200千円

協議会等が主催するセミナーや講習会に自治体担当者が参加し、他のユネスコエコパークの事例を学ぶとともに、PR動画を作成しました。



## 令和3年度 甲武信ユネスコエコパーク関連事業

### 市③－(1) P R・情報発信事業

■予算額 2,538千円 決算額 63千円

津金学校（鎧の会、のろしの会）が主体となって狼煙リレーに参加しました。中山の南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会からリレーを受け取り、長野県から甲府の躑躅ヶ崎館跡まで、のろしを繋げました。

### 市⑤－(1) 関係市町村との連携事業

■予算額 288千円 決算額 200千円

協議会等が主催するセミナーや講習会に自治体担当者が参加し、他のユネスコエコパークの事例を学ぶとともに、PR動画を作成しました。



## 令和3年度 甲武信ユネスコエコパーク関連事業

### 市①－(2) 環境美化事業

■ 予算額 234千円 決算額 0千円

### 市①－(3) エリア内動植物生態系調査支援事業

■ 予算額 1,100千円 決算額 0千円

### 地③－(1) 北杜市甲武信ビジョン策定事業

■ 予算額 1,150千円 決算額 0千円

### 地③－(2) 情報発信事業

■ 予算額 450千円 決算額 0千円

### 地その他 その他

■ 予算額 51千円 決算額 0千円

コロナの完成拡大防止のため、連絡会の発足が延期され、それに伴い各種事業は延期となりました。

令和4年度は、コロナの影響を考慮しつつ、地域や企業の方と連絡会を立ち上げ、事業を進めていきます。

